

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画 (第2回変更)

(斎宮跡を核とした地域活性化と
歴史・文化、観光資源を活かしたまちづくり)

平成26年8月4日

三重県 明和町

(参考様式2)

社会資本総合整備計画

平成26年8月4日

計画の名称	1 斎宮跡を核とした地域活性化と歴史・文化、観光資源を活かしたまちづくり									
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）				交付対象		三重県明和町			
計画の目標										
「斎宮跡」を核とした地域活性化と歴史・文化、観光資源を活かしたまちづくり ・斎宮跡地区内外の町民が斎宮跡の魅力をより一層感じ、郷土に対する愛着を持てるまちづくり ・貴重な歴史的資産と豊かな自然環境を活かした高質空間の形成による、来訪者がまちの魅力を十分に堪能できるまちづくり										
計画の成果目標（定量的指標）										
・毎年地区内で開催される地域住民参加を主目的としたまつりである十五夜観月会、斎宮浪漫まつり、追儺のまつり、斎宮梅まつりの4つのまつりの参加人数を7,400人/年（H25）から8,800人/年（H29）に増加 ・斎宮跡ガイドボランティアの登録人数を24人（H25）から48人（H29）に増加 ・斎宮歴史博物館・いつきのみや歴史体験館の年間来館者数を71,000人/年（H25）から85,000人/年（H29）に増加										
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
十五夜観月会、斎宮浪漫まつり、追儺のまつり、斎宮梅まつりの4つのまつりの参加人数を調査する。							7,400人/年	8,300人/年	8,800人/年	
斎宮跡ガイドボランティアの登録人数を調査する。							24人	36人	48人	
斎宮歴史博物館・いつきのみや歴史体験館の年間来館者数を調査する。							71,000人/年	80,400人/年	85,000人/年	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,745 百万円	A	1,457 (内提案事業 96百万円)	B	36 百万円	C	252 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	19.9%

交付対象事業

A 道路事業																備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業 者	道路 種別	省路 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)
											H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	都市再生	一般	明和町	直接	明和町	—	—	客谷跡周辺地区都市再生整備計画事業	公園、高質空間形成施設等 215ha	明和町						1,421	
1-A-2	道路	一般	明和町	直接	明和町	市町村道	交安	町道明和中央線外2線	道路標識 9基	明和町						36	
											合計					1,457	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略□種	要素となる事業名□事業箇所	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-B-1	道路	一般	明和町	直接	明和町	改築	幹線道路案内標識整備事業	幹線道路からの誘導案内標識8箇所	明和町						36	
合計														36		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B-1	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に実施し、来訪者のアクセスの利便性と安全性の向上が図られる。	

C 效果促進事業

番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略口種	要素となる事業名□事業箇所	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	施設整備	一般	明和町	直接	明和町	施設整備	斎宮駅史跡公園口整備事業	斎宮駅史跡公園口の休憩所等の整備	明和町						25	
1-C-2	施設整備	一般	明和町	直接	明和町	施設整備	幹線排水路等整備事業	幹線排水路等の整備	明和町						196	
1-C-3	施設整備	一般	明和町	直接	明和町	施設整備	史跡公園維持管理施設等整備事業	史跡公園維持管理施設等の整備	明和町						5	
1-C-4	計画調査	一般	明和町	直接	明和町	計画調査	史跡活用調査	回避性向上のための調査	明和町						6	
1-C-5	計画調査	一般	明和町	直接	明和町	計画調査	伊勢街道歴史的建造物調査	歴史的建造物の実態調査	明和町						20	
										合計					252	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C-1	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に実施することで、来訪者の利便性が向上する。	
1-C-2	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に実施することで、地域住民の生活環境の改善と災害の発生防止が図られるとともに、来訪者の安心・安全な環境が形成される。	
1-C-3	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に維持管理施設等（倉庫等）を整備し、史跡公園の維持管理を行う。	
1-C-4	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に散策コースや案内誘導サインの検討等回遊性の向上について調査及び事業効果の分析・検証を行い、高質空間の形成を図る	
1-C-5	都市再生整備計画事業（1-A-1）と一体的に実施し、伊勢街道の歴史的資源の実態調査によって、その保存と利活用が進む。	

(参考図面) 市街地整備

